

事前質問の取扱いについての整理案

※自立支援協議会の3名を含む8名の委員から54の質問が寄せられた

【今回の協議会で優先的に議論すべき話題】

| 1・2 | 資料2 | 福祉教育 | 論点 | | |
|-----|-----|----------------------|---------------------------------|-----------|----|
| 14 | 31 | 成年後見制度の市町申し立て件数 | インクルーシブ社会の実現に向けて今後の取組は「A 拡充」に変更 | 学習指導課 | 志田 |
| 17 | 37 | 乳児家庭全戸訪問 | 実績等を踏まえて／出産・子育て応援給付金 | 障害福祉課 | 川越 |
| 23 | 47 | 医療的ケア児等喀痰吸引等研修費補助金 | 20歳未満という規定についての見直しについて | こども家庭センター | 川越 |
| 24 | 47 | 医療的ケア児等喀痰吸引等研修費補助金 | 実績なしへの対策 | 障害福祉課 | 佐塚 |
| 34 | 59 | 基幹相談支援センターによる研修の実施 | 目標の上方修正が必要ではないかという問題提起 | 障害福祉課 | 川越 |
| 45 | 94 | ペアレントトレーニング | 目標値が少なすぎるのではないかという問題提起 | 障害福祉課 | 大友 |
| 48 | 108 | 基幹相談支援センターの相談件数の見込み量 | 目標の上方修正が必要ではないかという問題提起 | 障害福祉課 | 川越 |

【計画の進行管理】（今回議論する場合には、認識の共有や議論に必要な資料等の要望を確認することに重きを置くことを考慮）

| | | | | | |
|-------|-----|------------------------------|-----------------------------|-----------|-------|
| 4 | 資料2 | 松戸市医療的ケア児等の家族に対するレパイトケア事業補助金 | 安全を確保しつつ受け皿を増やす対策の検討 | 障害福祉課 | 佐塚 |
| 6 | 資料2 | 在宅人工呼吸器使用者の停電時の備えの強化 | 訓練を行った訪問看護師への報酬 | 健康政策課 | 佐塚 |
| 15 | 32 | 日常生活自立支援事業 | 経年実績と補助金増の経緯を踏まえた目標の設定 | 社会福祉協議会 | 星野 |
| 19 | 40 | 医療的ケアを必要とする児の単独通園 | 5歳児週3日や4歳児について拡充する方向 | こども発達センター | 川越 |
| 22 | 42 | 不登校、問題行動に関する相談 | ※世田谷区子どもSOS相談/不登校児童の放課後デイ利用 | 児童生徒課 | 志田 |
| 25 | 48 | 松戸市医療的ケア児等の家族に対するレパイトケア事業補助金 | 事前予約制で1日3～4名が同時利用する形/次の一手 | 障害福祉課 | 川越 |
| 28 | 50 | 「高齢期における切れ目のない円滑な支援」 | 取組の報告を継続して、次回の計画策定時に設定する | 障害福祉課 | 川越 |
| 41 | 84 | 災害や感染により支援者が不在となった場合の対応 | 個別事例への対応体制を整えていく必要がある | 障害福祉課 | 川越 |
| 46 | 93 | 重心児を支援する児童発達支援及び放課後デイ事業所の確保 | 医療的ケアへの参画を促す施策 | 障害福祉課 | 川越 |
| 47 | 94 | 相談支援専門員の確保 | 事業者への補助制度についての検討 | 障害福祉課 | 大友 |
| 49・50 | 108 | 基幹相談支援センターの体制強化 | 必要な人員増についての検討 | 障害福祉課 | 志田・大友 |
| 番外 | — | 千葉県在宅難病患者一時入院等事業 | 東松戸病院閉院後の対策 | | 川越 |
| 番外 | — | 松戸クリニック閉院 | 相当数の障害児者に混乱が生じる恐れがないか注視 | | 川越 |

【幅広に議論すべき話題】（今回議論する場合には、問題提起にとどめて次年度以降に議論する方法もありうる）

| | | | | | |
|-------|----|--------------------------|---------------------------|-----------|----|
| 20・21 | 40 | こども発達センター（外来療育） | 初診まで3～4か月待ちの現状がある | こども発達センター | 大友 |
| 27 | 49 | 保育所における医療的ケア児の受入や合同園について | 合同園について、今後検討していく | 保育課 | 佐塚 |
| 29 | 50 | 知的障害者の認知症 | 認知症疾患医療センターが鑑別診断する流れの確立など | 障害福祉課 | 榎本 |
| 30 | 50 | 新高額障害福祉サービス等給付金 | 過去の実績を踏まえて善後策について検討 | 障害福祉課 | 川越 |
| 33 | 57 | 地域活動支援センター | 利用対象者についての弾力的な運用を求める | 障害福祉課 | 大友 |

